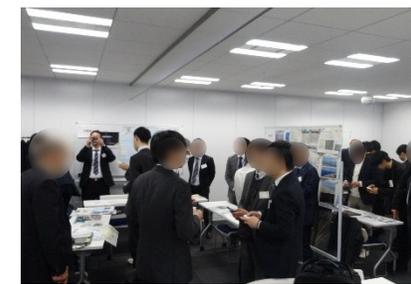


- みなとの賑わい空間の創出を促進するため、令和4年12月に創設した“みなと緑地 PPP”を活用したプロジェクトを具体化する取組として、産業港湾課では、民間事業者・港湾管理者等との意見交換会を各地で開催しています。
- 令和8年2月12日、本年度第2回目となる意見交換会を東京で開催し、約221名が参加しました。（港湾緑地の使い方をみんなで考える意見交換会in東京）
- 今回は、全国での活用に向けた取組をさらに広げていくことを目指し、「みなと緑地PPP」の活用事例や、民間事業者による活用の可能性を紹介するとともに、行政と民間の皆さまのマッチング・情報交換の場となりました。

【意見交換会の様子】

【東京港現地見学会の様子】

【港湾緑地の使い方をみんなで考える意見交換会】

■日時：令和8年2月12日（木）13:30～17:30

■場所：ビジョンセンター新橋

■参加者：221名（民間事業者、港湾管理者等）（Web参加含む）

【議事】

- (1) 開催挨拶
- (2) 制度概要、テーマ説明
- (3) 東京港における水辺のにぎわいづくり（東京都）
- (4) みなと緑地PPPの取組（兵庫県）
- (5) 民間事業者によるみなと緑地PPP活用の可能性
 - 1) 山崎製パン株式会社
 - 2) 大和リース株式会社
- (6) みなと緑地PPPを検討している緑地紹介
- (7) 相談会、名刺交換会
- (8) 閉会

【東京港現地見学会】

■日時：令和8年2月13日（金）10:00～12:00

■場所：竹芝客船ターミナル、竹芝ふ頭、日の出ふ頭、Hi-NODE

■参加者：84名